

コード	602020301
記入日:	H22.7.9

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	近藤恭明
担当者	大水広和

事務事業事後評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	町制要覧作成事業
----------	----------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 21 年度 ~ 平成 21 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け		
政策コード	6	政策名称	参加と行政による協働のまちづくり	款コード	2	
施策コード	602	施策名称	行財政の効率化の推進	項コード	1	
基本事業コード	60202	基本事業名称	効率的、効果的な財政運営と事務事業の見直し	目コード	6	
事務事業コード	6020203	事務事業名称	町制要覧作成事業費	細目コード	1096	
関連計画					法令・条例規則等	

計画(PLAN) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象:誰、何を対象にしているのか		対象指標:対象の大きさを表す指標				
(対象1)	町勢要覧	(対象指標1)	2,000部			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標:事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段:全体、下段:評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	合併五周年記念式典に併せて、来島者に対し町の概要説明用として利用できる町勢要覧を2,000部作成した。	*****	*****	*****	作成数(2000部)÷計画作成数(2000部)	*****
		① 町勢要覧の作成	2,000部	100%		平成21年度
		(達成率分析)	計画通りの部数を制作した。			
		*****	*****	*****	*****	*****
		②	(達成率分析)			
目的:何をしたいのか		成果指標:目的の達成度を表す指標・達成率 (上段:全体、下段:評価年度)				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
	来島者に対し、町の概要説明用として利用する。出張時における町の紹介。住民に対する各種資料(数値)の公表。	*****	*****	*****	作成数(2000部)÷計画作成数(2000部)	*****
		① 成果品	1.0式	100%		平成21年度
		(達成率分析)	計画通りの部数を作成した。			
		*****	*****	*****	*****	*****
		②	(達成率分析)			

実施(DO) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 21 ~ H 21		平成20年度以前	平成21年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 部	2,000	2,000		2,000	2,000
	②					
成果指標	① 式	1	1		1	1
	②					
総事業費C(A+B)	千円	2,800	1,721		2,800	1,721
直接事業費A	千円	2,100	1,021		2,100	1,021
人件費B	千円	700	700		700	700
内訳	従事職員数	人	0.1		0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円				
	その他	千円				
一般財源	千円	2,800	1,721		2,800	1,721

コード 602020301

評価(CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 広く町の概要を町内外に周知できた。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 合併五周年という記念の時期であり、本町が歩んだ五年間の歩みを振り返る時期に現在の町の概要を取りまとめることは必要であった。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由 住民・来島者へ町の概要を周知する際の資料として必要である。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由 当初計画どおり本編と資料編を分離した形式で予定部数の作成ができた。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 広報担当者等の協力を得て、当初計画より制作コストを縮減し、効果的な町の概要紹介が図れた。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 町の概要を、町内外に効率的に周知するために必要であった。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 類似事業はない。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 利用する写真等を町広報担当者等より提供していただき、原稿・資料の収集についても町において行う事により最大限経費の縮減を図った。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 最小の人員で行っており削減できない。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由 制作した町勢要覧は制作コストを考慮した適切な価格で販売する。

改善(ACTION)

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点 計画どおり目的を達成した。
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 なし
2次評価	計画どおりである。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。